



JGAPAPER

2018 Autumn / Winter
2018年9月 発行 一般社団法人日本グルーデコ協会

Vol. **11**



Voice

山岡まさえ

Masae Yamaoka

一般社団法人 日本グルーデコ協会代表理事

「共に学び、共に伝え、共に分かち合う」

という事までは理解できたのですが、その粘土が何なのか分からない。色んな粘土を買ってみては試し、失敗しては作り直し…の繰り返し。日本製の物から、工業用の物、工務店の方から教えてもらった床材の粘土まで、色々試した結果、見つけたのが「wGhe[®]」でした。なんと初めは、海外の動画サイトにアップされていた「バキューム」を発見。この道具があればストーンをスピーディーに差し込むことが出来る！と、調べている最中に棚から牡丹餅で「粘土」も発見！だったのです。

「作りたい」「やってみたい」の「一心で仲間たちと諦めなかつた事が、今の「グルーデコ」の誕生秘話

2011年の秋に、エポキシ系樹脂粘土で作った球体のチャーム「GaGaBall」に初めて私が出会ったのが、グルーデコ[®]の始まりです。それまで裏がまっすぐになっているボンドで貼り付ける「フラットバック」と呼ばれるスワロフスキー[®]・クリスタルでのデコレーションの教室をしていた私は、奥行きのあるキラキラのスワロフスキー[®]・クリスタルを何か当時は粘土の存在を知りませんでした）に突き刺してデコレーションしているその商品に心惹かれてしまいました。とにかくそれを自分で作りたい。作れるはず。どうなっているのか知りたい。その思いが強すぎて、売っていた「GaGaBall」を買ってきて、研究。今でもそのボールは手元にあります。スワロフスキーは無理やり外され、悲惨な状態になっております（笑）

思ったこと、考えた事、夢見た事を実現させた。そう思った時の人の力はとても強いです。そして、私はそれを人に語り、人に相談し、人と共に叶えていこうとした時から、実現する事が多くなり、もちろんスピードも速くなりました。誰かと共に夢を実現する。その力は一人の物よりももちろんパワーアップするからです。JGAの理念でもあります「共に学び、共に伝え、共に分かち合う」(Input Output Share)の精神もここからきています。一人ではなく仲間と共に。それは女性がとても得意とする行動の始まりです。そしてその力がいかに強いか。今日多くの災害や多くの不幸を体験してきた日本人だからこそ実感できている。その力で達成し、叶えてきたことだからこそ喜びも大きい事も。「夢を叶えることが難しい」と考えている方は、どうか思い出してみてください。

私の始まりも、たった一つのキラキラした球体を作ってみたかったことでした。一人の小さな夢を実現した先に見えてきた大きな夢を追いかけました。今現在も追い続けています。これからは色々なことを実現していきたいと思っています。

私は夢は叶える事よりも、作る方が難しいと思っています。

なぜかという、ほとんどの人が実現しそうなことを「夢」だと思っていることが多いから。そこに見えている手の届きそうなことだからこそ、すぐに実現する事を願ってしまい、「夢が叶わない」と短期間で結果を求め、嘆いてしまうからです。もっと壮大、もっと無理そうな、誰に話しても少し笑われそうな、そんな「夢」を作ってみてください。考えてみてください。そして、その「夢」にむかって少しずつ、少しずつ階段を上るように近づいて行ってみてください。「夢が近づいている」と、実感できると思います。その先に大きな夢があるから「叶えられない」と思わなくなります。

私の夢はまだまだ大きくて、到底かないそうにもない夢です。それでも今もその夢に向かって、少しずつ前にすすんでいっていると思っています。大きなゴールがあるから、二つの目標がブレずにいられます。気が付いていただけでも多いかも知れませんが、実はこの「会報」もリニューアルしました。

2016年春号(3周年記念号)の時にもプチリニューアルをしましたが、今回は名前も一新「JGA通信」から「GA Paper」となりました。

発行部数150部からスタートした会報も、現在は7000部。バックナンバーは記念号も含みますと、11冊となりました。

今回私が人で運営しておりましたデコレーションの教室が、今は多くの方にお届けする会報をこの様に続けていけるほどの規模になりました事も多くの方々が一緒に作ってくださっているからです。

これからの一人でも多くのJGAグルーデコ認定講師の方々に喜んで頂ける協会に成長していけるように、一歩一歩頑張っています。

Voice

Vita Felice
木村弘子
Hiroko Kimura

グルーデコ®認定講師



「こんなにちは認定講師です。」

グルーデコ®を始めてから大丸神戸店に出店することが私の夢であり目標でした。そしてその夢が昨年の10月に叶い、今年4月の再出店でも更なる成果を上げる事が出来ました。それも私の大好きなVitaFeliceの卒業生のみならず共に。

私が大丸神戸店 出店に至るまでは…

大丸神戸店に出店するにはどうすれば良いのかと常に考えていた私は、大丸の外商担当の方にダメ元でお願いしてみました。すると、「バイヤーに繋ぐだけなら」という事で、プレゼン資料と沢山の作品を持って多少緊張しながらも大丸さんに伺いました。そしてプレゼンが終わると、驚くことに10月出店のお話を直ぐに頂きました！



大丸神戸店 出店の様子

プレゼンに伺ったのが8月、そして出店が10月。まさかの今年中の出店！

あまり時間が無い…

子供達の受験はある…

PTA役員もしてる…

でも断ると次はどうなる？

一瞬の間に色々な事が頭の中に浮かんできました。でも、今ここで決心しよう！と思

いは！お願いします！と。

これが私と大丸神戸店さんとの始まりです。

それからというもの、大丸さんとの取引開始の為、色々な資料を準備して沢山の契約書にサインして、それが終わると作品を作るだけではなく、大丸さんHPや館内ポスターに掲載する作品の写真撮影や文章作成・DM作製・ワークショップやディスプレイ品の準備と一緒に出品するVF生の1000個の作品のチェック等々。

怒涛の2ヶ月を終えて迎えた初日前夜は不安

と緊張と興奮で殆ど眠る事が出来ませんでした。

それが初日10時から沢山のお客様が売り場に

詰めて下さる、1週間満員御礼状態で

終わる事ができました。

私にとっては夢のような1週間、いやまさに

夢で描いていた通りの1週間でした。

でもこの大成功は私一人の力であるはずが無く、

一緒に出品したVF生達の力が大きく、

みんなが一丸となって私を支えてくれて。

そんなみんなとだからこそ掴めた成功で

あると思っています。

来年も2回、大丸神戸店に出店する予定です。

これからもみんなと共に更にもっと上を目指し、更にもっと大きな夢を持って頑張りたいと思います。



decorated by Vita Felice

2018年 グルーデコ・アワード 二次審査開催されました!!

今年のテーマは、あなたが決める!!

たくさんの応募作品の中から書類選考を通過した6名がそのテーマにあわせて作成したプロトタイプ作品(試作)を持って、スワロフスキー・ジャパン(株)のショールームで開催された二次審査へ。

なんと実際に作品をコシノジュンコ氏に観ていただき、ご教授いただきました。

さらに二次審査には、スワロフスキー・ジャパン(株)クリスタル部門のアドバイザー、また前々年度の最優秀賞を受賞された池田綾氏もオブザーバーとして審査に参加。

その様子をご紹介します。

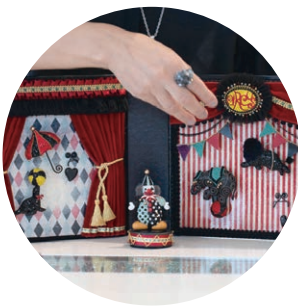


伊藤大介氏への アドバイザー



手に取ると思ったよりも軽くていいですね。立体的で趣意みたい。異素材がうまく混ざっていて、技術的にはすごいと思います。メインの部分と下側のパーツで構成されていますが、下側のパーツはデザイン的には少し突出し過ぎていると思います。少し複雑なデザインになっているので、(スワロフスキーさんおすすめ)「マジステティックブルー」のスワロフスキーを使って、シンプルなデザインにした方がいいかもしれません。実際に軽くても、見た目が重いので、ジャケットなど、服を選ぶかもしれません。男性が付けるとは思わなかったですが、どんなシーンに付けたらいいか、どんな素材に会うかを考えてデザインをするといでしょう。

中本旭映氏への アドバイザー



絵本をモチーフにしていて、ボンと開いたときのインパクトがいいですね。外国の本屋さんにあるような、ファンタジーな世界観でとても驚きました。細かい部分までしっかり作り込まれていて、アクセサリーとして身につけられるだけでなく、飾っておけばインテリアにも使えますね。色もたくさん使っているのに統一感があります。子供も大人もこれを見て興味を持つと思います。みんなが楽しめる作品だと思います。資料の段階でも良さそうと思っていましたが、実物はよく再現されていて、アドバイザーは無いです(笑)。この世界観を大事にしてください。さらに、アイデアが浮かんだらどんどん作品を足していけるのもいいですね。

富田由美氏への アドバイス



宇宙というテーマとダイナミックなイメージなので、もう少し作品全体にダイナミックさが欲しいです。上に被せているネットは、説明的になるので、無い方がいいでしょう。ボールは1cmくらいですが、実際に浮いているのがいいですね。ボールが回転している様子をずっと見てしまいます。土台の部分は黒い板ではなく、ミラーにするとキラキラ感が出てよいですね。もっと土台を広くして、ボール全体が完全に映り込むようにすると、よりブラックホール感が出ると思えます。背景も、もっと宇宙空間を表現できると良いと思います。技術はあるので、作品全体を大きくして宇宙の大きさを表現する演出を考えましょう。

兜というと金や黒のイメージがありますが、クリスタルを使っているのが面白いですね。正統派の本格的な兜をしっかりと作られていますか、あとは見せ方を工夫すると思います。

例えば兜を置く台は今白い箱ですが、マットなステンレスにするといいでしょう。箱の高さもそんなに高くなくてもいいと思います。刀や弓も追加して、兜とセットで飾るのもいいと思います。今は強度に問題があるとのことですが、日本の伝統を取り入れたかっこいい作品なので、ブラッシュアップした作品を期待します。

佐藤睦美氏への アドバイス



中島由利加氏への アドバイス



「翔」というテーマの作品なので、翼が下向きではなく、上向きになると良いと思います。資料に掲載されていた作品のイメージだと、中心がハートになっていました。そうはなっていないので、その部分の表現は本戦に向けてチャレンジしてほしいです。

作品を見せる向きを変えるだけでも雰囲気が変わると思いますので、もうひと工夫、必要かもしれません。また、作品の土台が黒いので沈んで見えます。土台の部分にもクリスタルを使ってもいいかもしれません。

ギターの弦を針金で作っていたり、中が空洞になっているなど、とても細かい部分までよくできていますね。ハーブだったり、金管楽器だったり他にもまだまだたくさん楽器が作れそうですね。もっと色々な楽器にチャレンジして、一つのテーマで作ることで世界観ができてくると、もっと完成度が上がると思います。個人的にはコントラバスとスタンドマイクを作って「ジャズ」をテーマにしたら良いと思います。

兵庫加代氏への アドバイス



この6名は、このアドバイスにより、さらに作品を作りこみ、10月26日(金)の最終審査によって、グランプリ、準グランプリが選出されます。「作る。進化する。」グルーデコをお楽しみに!

ColorBooklet

自分の色を作り上げる



**完全保存版の
カラーブックレット発売！**

山岡理事を筆頭に本部講師の監修のもと、数名の講師の方々にお手伝いいただ

いて
「ColorBooklet」作成に向けての作業を開始しました。

基本となるグループ5色とクリスタルとジェットの計7色のグループを使って、
トーンを変化させて264色を作っていました。

また、作成した色から、更に色を選択しながら和の色を作っていました。

この行程は、すんなりと色を配合してできるものもあれば、

なかなか微妙な色合いが出ずに悪戦苦闘することもありました。

グループをひたすら計量して、ひたすら混ぜ合わせるというシンプルな作業でしたが、
楽しく、そしてとても奥が深かったです。

Recipe

ダブルクロスペンダントトップ



材料

スワロフスキー®・クリスタル	—	#4428	3mm	30粒
		#4428	2mm	12粒
		#4501	4×2mm	8粒

wGlue® クリスタル	—	大	A0.35g	B0.35g
		小	A0.2g	B0.2g

①使い捨て手袋を着用し、グルーをスケールではかり、AとBを3～4分間しっかり混ぜましょう。

【参考使用量】

クロス小	A0.2g+B0.2g	全量0.4g
クロス大	A0.35g+B0.35g	全量0.7g

②①のグルーをクロスベース大小にセッティングしましょう。

③配置図を参考にチャトンを置いていきます。

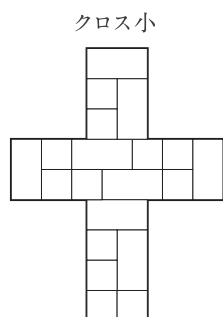
クロス小	#4428	2mm	12粒
	#4501	4×2mm	8粒(配置図参考)
クロス大	#4428	3mm	30粒

④全体のバランスをまち針で微調整し、チャトンをやさしく上からおさえ、形を整えます。

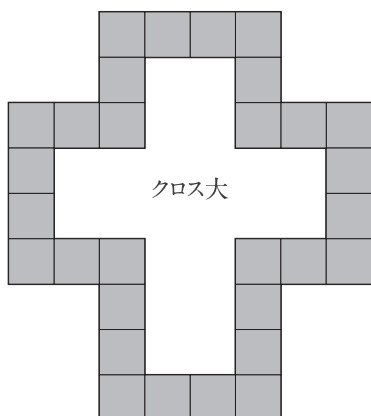
24時間硬化後、アルコール入りウエットティッシュで仕上げ磨きをして完成です。

配置図

	#4428	2mm
	#4501	4×2mm



	#4428	3mm
--	-------	-----



Schedule 2018

10月12日(金)	10時30分～13時30分	スキルアップ講座 wGluePro講座(大阪・東京)
11月12日(月)	10時30分～12時30分	染川先生「SNS映えする撮影背景キット付き! 作品の見せ方セミナー」春夏バージョン(大阪のみ)
12月07日(金)	12時00分～14時30分	クリスマスパーティー(ジャングリホテル東京)

※詳しい内容につきましては、メールマガジンにて随時お知らせいたします。
(届いていない講師の方は、受信設定をご確認ください。)

Sae's

天声人語

一人の時間はとても有意義

SNSが発展し多くの人が

それを利用する事で、

孤立感や孤独感、

また退屈な時間

が無くなったと

言えるかもしれ

ません。その

反面、二人でいる

ことが耐えられ

なくなっている人も

増えたように思います。

私の場合、一人の時間は

とても有意義でそんな時間には最近はずっとネットの

環境から全く離れているように思います。あえて離れる

というよりは、何か考える時、生み出したい時はネットに

繋がっている必要性が無くなってきているという方が

近いかも知れません。小さな画面から簡単に世界を

感じる事が出来てしまう現代社会はある意味、誰もが

簡単にありとあらゆるものを手に入れることが可能に

なってしまったと言えます。それは良くも悪くも創造性と

想像性を失ってしまうのではないかと感じています。

ゼロから何かを生み出す時、自分の想像の中から生ま

れる何か。

もしそれが必要だと感じるならば、手軽に手に入れる

事から少し離れてみると良いかもしれません。



編集後記

◆今回より「JGA通信」から「JGA Paper」へリニューアル！
新しいテイストをお楽しみください！

◆「こんにちは認定講師です」の木村先生。

大活躍されておりますが最初の一步は先生

のプレゼン！

チャンスがあつても、ご自身の作品や、ご自身を

アピールできる準備がなければ、次にはつながり

ません。ご自身のプロフィールや写真、プレゼン

資料などぜひ用意してみてください。

そこからどこかにたどりつけるかも!!

◆特集はアワード二次審査！

それぞれの力作揃いで、これがさらにどう

変わっていくのか！

進化するグルーデコをお楽しみください。

◆グルーの混色の「ColorBooklet」が発売

されます。

wGlue®の魅力は自由な混色。

量を調整すればいろんなものに活用できます

のでご活用くださいね！

絵の具なんかもすつと混ぜてあげればお子さま

も大絶賛のはず！

◆レシピは、人気のダブルクロスペンダント！

ぜひコピーしてレッスンなどにお使いくださいね。

JGA Paper

2018年秋 Vol.11

発行：一般社団法人日本グルーデコ協会

発行者：山岡まさえ

住所：〒541-0041

大阪市中央区北浜三丁目6番13号

T E L : 06-4707-0888

E-mail : jga@wglue.co.jp

U R L : http://www.wglue.co.jp/